

東南アジアの自然と農業研究会

第 123 回研究例会のご案内

第 123 回定例研究会を開催いたします。今回は、京都大学アジア・アフリカ地域研究研究科の小泉都氏に下記のように報告していただきます。年末のお忙しい時期とは存じますが、皆様のご参加と活発な討論を賜りますようお願いしております。

記

日 時： 2005 年 12 月 16 日（金）午後 4 時～午後 6 時

会 場： 東南アジア研究所 共同棟 3 階講義室（307）
京都市左京区吉田下阿達町 46
川端通り荒神橋東詰め

話題提供者： 小泉 都 氏（京都大学アジア・アフリカ地域研究研究科）

話 題： 「ボルネオのプナン・ブナルイの民族植物学：狩猟採集民にとっての森林」

要 旨：

ボルネオの熱帯雨林ではたくさんの植物種がみられる。多様な植物を現地の人々がどのように理解し、また利用しているのかに興味をもって私は研究を行ってきた。プナン・ブナルイは、かつては森林で暮らす狩猟採集民だったが、1960 年代頃から定住化して農耕をはじめている。2002 年から 2004 年にかけて彼らの民族植物学知識を調査した。その結果、彼らが植物を広く知っていることが分かった。発表では知識の性質を詳しく紹介する。ところで、先行研究で報告されているボルネオの農耕民の有用植物についての知識と比較すると、プナン・ブナルイの知識がいぜん農耕民とは異なった性格を保っていることも分かった。同じ地域でも文化によって自然の知識・利用が異なることを示したい。

問い合わせ先： 小坂康之 京都大学大学院アジア・アフリカ地域研究研究科

Tel. 075-753-7839 [mailto: kosaka@asafas.kyoto-u.ac.jp](mailto:kosaka@asafas.kyoto-u.ac.jp)

星川圭介 総合地球環境学研究所

Tel. 075-229-6155 [mailto: hoshi@chikyu.ac.jp](mailto:hoshi@chikyu.ac.jp)

田中耕司 京都大学東南アジア研究所

Tel. 075-753-7307 [mailto: kjtanaka@cseas.kyoto-u.ac.jp](mailto:kjtanaka@cseas.kyoto-u.ac.jp)

ホームページ： <http://www.cseas.kyoto-u.ac.jp/seana/>